

(予告) 令和8年度 札幌医科大学医学部入学者選抜について **概要版**

本学では、令和7年度に実施する令和8年度札幌医科大学医学部入学者選抜について、先の予告のとおり、学校推薦型選抜「先進研修連携枠（ATOP-M）」（以下「ATOP-M」という。）を廃止します。また、入学者選抜方法に総合型選抜を導入するとともに一般選抜「ATOP-M」を廃止し、「札幌医科大学大卒後研修枠」とします。

変更内容は次のとおり予定していますので、お知らせいたします。

なお、今後の状況により、変更する場合があります。変更がある場合は、ホームページ等で公表します。

**I 募集人員****【変更前】**

学部・学科		合計	一般選抜（前期日程）		学校推薦型選抜	
			一般枠	先進研修連携枠（ATOP-M）	先進研修連携枠（ATOP-M）	特別枠
医学部	医学科	110	20	55	20	15

**【変更後】**

学部・学科		合計	一般選抜（前期日程）		総合型選抜	学校推薦型選抜
			一般枠	札幌医科大学大卒後研修枠	道民枠	特別枠
医学部	医学科	110	20	55	20	15

**II 日程**

	一般選抜	変更前	変更後	
		学校推薦型選抜	総合型選抜	学校推薦型選抜
出願受付	変更なし	11月中旬～11月下旬	10月上旬	11月上旬
本学試験日程		2月上旬	11月下旬	
合格発表		2月中旬	2月中旬	

**III 入学者の選抜方法****1 一般選抜**

原則変更なし（「先進研修連携枠（ATOP-M）」を「札幌医科大学大卒後研修枠」に置き換えてください）。

**2 総合型選抜****(1) 出願資格・出願方法等**

出願資格	<p>北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を令和7年3月以降卒業又は令和8年3月卒業見込みの者のうち、最終学年を含む3年以上継続して北海道内に在住する者（ただし、既卒者にあつては出願時の住所が北海道内・北海道外を問わない）で、次のすべての要件に該当し、卒業又は卒業見込みの者</p> <p>ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の学習成績概評でA段階に属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野において社会に貢献する意欲のある者</p> <p>イ 大学入学共通テストにおいて、本学が指定した出題教科・科目をすべて受験する者</p>
------	--

出願資格	<p>ウ 医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修を修了後、所定のプログラム（卒後の必修プログラム）に従事することを確約できる者（所定のプログラムは詳細版で確認してください）</p> <p>エ 合格した際に入学を確約できる者</p>
出願方法等	<p>ア 総合型選抜（道民枠）と学校推薦型選抜（特別枠）との併願はできません。どちらか一方への専願となります。</p> <p>イ 他の国公立大学の総合型選抜及び学校推薦型選抜との併願は認めません。</p> <p>ウ 総合型選抜の出願者は、本学の総合型選抜に不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。</p> <p>なお、本学の一般選抜に出願する場合は、総合型選抜の出願とは別に出願しなければなりません。</p> <p>エ 入学しない場合は、志願者から理由書の提出を求めます。</p>

(2) 出願書類

出願書類等	摘 要
ア 入学願書	規定様式で提出
イ 入学検定料 17,000円	変更なし
ウ 調査書等	変更なし
エ 自己推薦書	課題型（課題については、当該年度の学生募集要項で公表します）
オ 活動報告書	高校生活等の学業や課外活動若しくは校外活動で達成できたこと、自信を持って言えることなどを記載してください。
カ 確約書	内容は詳細版で確認してください。
キ 住民票等	最終学年を含む3年以上継続して道内に在住していることが確認できる書類

(3) 入学者の選抜方法

区 分	選抜方法	
第1段階選抜	志願者数が、募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容に基づいて第1段階選抜を行うことがあります。この場合は、第1段階選抜合格者にのみ第2段階選抜考を行います。	
第2段階選抜	第1次試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小作文（ミニ講義による）</li> <li>・自己推薦書</li> <li>・個人面接</li> <li>・集団面接</li> </ul> ※調査書、活動報告書は面接の際の資料とします
	第2次試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学共通テスト</li> </ul> ※出題教科・科目等及び配点内訳は詳細版で確認してください

3 学校推薦型選抜

(1) 出願資格・出願方法等

出願資格	<p>北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を令和7年3月以降卒業又は令和8年3月卒業見込みの者のうち、最終学年を含む3年以上継続して北海道内に在住する者（ただし、既卒者にあつては出願時の住所が北海道内・北海道外を問わない）で、次のすべての要件に該当し、卒業又は卒業見込みの高等学校又は中等教育学校の学校長が推薦する者</p> <p>なお、学校長が推薦できる人数は1つの高等学校又は中等教育学校につき3名以内とし、<u>本学の総合型選抜（道民枠）と重複して出願することはできません。</u></p> <p>ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の学習成績概評でA段階に属する者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、医学の分野において社会に貢献する意欲のある者</p> <p>イ 大学入学共通テストにおいて、本学が指定した出題教科・科目をすべて受験する者</p> <p>ウ 本学を卒業後、北海道内の医療機関に9年以上勤務し、かつ、当該勤務期間のうち北海道医師養成確保修学資金貸付条例の規定に基づく5年以上の期間を北海道知事が指定する公的医療機関等で勤務することを確約するとともに、修学資金制度の内容を承知している者</p> <p>エ 合格した際に入学を確約できる者</p>
出願方法等	<p><u>ア 総合型選抜（道民枠）と学校推薦型選抜（特別枠）との併願はできません。どちらか一方への専願となります。</u></p> <p>イ 国公立大学・学部への学校推薦型選抜の出願は、1つの大学・学部等に限定されています</p> <p><u>ウ 他の国公立大学の総合型選抜との併願は認めません。</u></p> <p>エ 学校推薦型選抜の出願者は、本学の学校推薦型選抜に不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。</p> <p>なお、本学の一般選抜に出願する場合は、学校推薦型選抜の出願とは別に出願しなければなりません。</p> <p><u>オ 入学しない場合は、学校に理由書の提出を求めます。</u></p>

(2) 出願書類

出願書類等	摘 要
ア 入学願書	変更なし
イ 入学検定料 17,000円	変更なし
ウ 調査書等	変更なし
エ 推薦書・推薦理由書	変更なし
オ 自己推薦書	変更なし
カ 活動報告書	高校生活等の学業や課外活動若しくは校外活動で達成できたこと、自信を持って言えることなどを記載してください。
キ 確約書	変更なし
ク 住民票等	変更なし

## (3) 入学者の選抜方法

区 分	選抜方法	
第1段階選抜	志願者数が、募集人員を大幅に上回る場合には、出願書類の内容に基づいて第1段階選抜を行うことがあります。この場合は、第1段階選抜合格者にのみ第2段階選抜考を行います。	
第2段階選抜	第1次試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小作文</li> <li>・自己推薦書</li> <li>・個人面接</li> </ul> ※調査書、活動報告書は面接の際の資料とします
	第2次試験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学入学共通テスト</li> </ul> ※出題教科・科目等及び配点内訳は詳細版で確認してください